

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 光陽産業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒714-0005 岡山県笠岡市新賀777
----	-------------------------	----	---

本票作成	部署名：製造部
------	---------

主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業
-------	-------	----	---------

事業の概要	平鋼・角鋼及びI型鋼製造、金属並びに非鉄材料及び部品の熱処理
-------	--------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	光陽産業株式会社 笠岡工場	岡山県笠岡市新賀777

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	---

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	11,255 t CO ₂	12,030 t CO ₂	10,552 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	光陽産業株式会社 笠岡工場	12,030 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.5 %	6.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量 = (圧延生産量+熱処理量)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25) 年度	目標年度
		326 t CO ₂ /(千 t)	318 t CO ₂ /(千 t)	306 t CO ₂ /(千 t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産状態の見直しにより効率化が図られ、改善となった。更なる省エネを目指し、今後に取り組みたい。

【推進体制】

省エネ推進委員会を随時開催し、設備更新の対応、ピークカットの方法等について討議。部課長会議（3回/月）の都度、省エネに関することを議題とし発言を得た。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
光陽産業株式会社 笠岡工場	熱処理炉基を重油からガス炉に変更 H25/8月（CO2削減量50t/年） 圧延加熱炉の抽出口扉開口面積の縮小 H26（CO2削減量75t/年） ロール冷却水水量のインバーター制御による最適化 H26（CO2削減量25t/年） サンドブラスト集塵機のインバーター制御 H26～27（CO2削減量25t/年） 冷却ファンのインバーター制御 H26（CO2削減量10t/年） 熱処理炉を重油炉からガス炉に改造 H26（CO2削減量100t/年） 圧延加熱炉バーナー燃焼能力改善 H26～27（CO2削減量185t/年）

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

パトロールを実施し（4回/月）、各職場に省エネに対して注意を促した。